大森ドキ☆ドキ」 九星3ヶ月占い

OD U 評価され

家相・引越し・方位・恋愛

年以降の夢に向け準備 を始めるとき ¶200今 年最後の幸運期。思い切りはしゃいで

五黄土星

ストレスは早めに発散 して **12**0上昇気流に

八百二星

● 昭和または平城で注まれた年の数字を足して、ひとケタにする。 ❷ 12もしくは3から、● で出した数字をひく。 例 密称5年生まれ 5+1=6 12-6=6 六白金星 1/1~2/3までに生まれた人は、ひとつ前の九星になります。

ていくと、

早めに発散

碧木星

価の先手必勝人より

回よい友人や取引的

揮できるとき 1230 す

九紫火星

œ

(102) 転職・移動・配置

高田紫央先生

◆ 大田区在住。風水・家体の中にはある相談受付中

-白水星

10月芸術の秋、仕事が

無理は禁物 1239家の

せがありそう (123)

から助けられてうまく

七赤金星

10月 仕事面で活躍頑固 | 10万 レジャーにツキあにならないよう注意 | り。行楽の秋を満喫

九星の出し方

GENIUS LOCI: OOMORI ● 大森の地霊 ●

vol.21

大森には、 一回は、



人のいとなみが土地の記憶(地霊)として残っています。

毎年10月に行われる池上本門寺のお会式にスポットをあてます。(文・写真=山田智士)

きり過ごしやすく 暑も一段落し、 池上の街に秋 「お会式」 8 毎 宗の開祖である日蓮聖人 のようだが、 わたって執り行われる本年10月11日から三日間に の命日にあわせて実施さ き)」である。 門寺の「お会式 本来は日蓮 (おえし ▲道をほんのりと照らす万灯が美しい。堤方橋付近で。(写真はいずれも2008年10月12日撮影) 安5 味がある。一二八二(弘 上のお会式には特別な意 まれている。 日蓮宗の寺院を中心に営 れる法要であり、

なかでも池

るほどの人出だったとい せて臨時列車が運行され

う。一八八五

M 18

全国の

まだなく、 在の東急池上線)

お会式にあわ

碑があるのに気づくが、

寄りに立つと、

大森駅ホ

鉄道事

なる10月。

秋の風物詩|

の身延山から常陸 にここ池上の地だから6歳で亡くなったのがまさ 最後の数週間を過ごし、 期間中には数十万人もの 参詣者が本門寺とその界 ともその規模が大きく に向かっていた日蓮が生涯 へと病気療養のため 全国でもつ

西馬込駅(

本門寺への道のり 年、甲斐 茨城 至品川。 1 池上本門寺 JR 础 大森駅

Ŏ 1月13日未明には、 池上通り 東急バス Q 池上営業所 池上本門寺 th. 会式直前のこと。 バスが走り始める。 勢のお会式参詣者が大森 は乗合馬車が行き交い、 と池上の間の平間街道に 今に伝えている。 駅を利用していた歴史を 養が続けられており、 大正時代に入ると大森 開通したのは、 -蒲田間に池上電気鉄道 九三0(昭和5)

(大正11)

年十月のお

目黒蒲田電鉄 乗客も増えていった

(東急

の面目躍如といっ をさばく姿は、 まれる。

たところ

一 九 二

Ű,

やく五反田まで線路が伸

通だった。

六年後によう

夕方から臨時ダイヤが組

ごった返す乗客

参詣鉄

年には

Q

最初の免許申請から

を 放 つ。

お会式の万灯行

列がある十月十二

二日には

カル線として独特の魅力

も、三両編成の都市型ロー

てより計画はあったもの

約10年の難航を経ての開

練り 歩く万灯

日が西に傾くころになる 命日の前日 現在はトラックで運ば 担いで運んだようだが、 灯もかつては信徒たちが 灯が各地から池上に集結 してくる。 明かりをともした万 華 遠くからの万 (お逮夜) 10月12日、 日蓮 警察署にとっても大舞 掛かりな交通規制は池上 う少し進み、 車は一切入れなくなる。 で大森へ折り返. は居住者・関係者以外の 規制後、

池上地区に

業した大森駅は、 八七六

こそ利用者は少なかつ

池上電気鉄道

現

知られるようになった。

てもお会式の

止となり、

(明治9)

年に開 開業直

に便利な最寄り駅として

が池上本門寺参詣 治の半ば、

大森

沿いには地元町内の万灯 れに巻き込まれる。通りみ、バスも一般の車もそ の車線を万灯行列が進 業所のあたりからは片側 を過ぎて東急バス池上営 池上通りを大森から歩い 大田文化の森 場は、 Ų が押 ない臨時改札口へと人波 人であふれる。 は、この日にしか見られ ヤで到着する電 道にかけては露店が 池上駅も賑わいを見せ バスの来ない駅前広 祭りの雰囲気を存分 し寄せる。 時間を追うごとに 臨時ダイ 駅から参 車から まちあるき **グネタ ◇**なんてことをしてくれた! **タ**○町名もCHANGEか!

投稿:中央 O.U.さん

後の路地に頭を突つ込ん 橋の手前で一般車は通行 一年に一度、この大 呑川を渡る堤方 バスだけはも 雰囲気を盛り 堤方橋の前 本門寺 してい だ。 今年こそ。 ライマックスを迎える瞬間 て本門寺へと向かってい も万灯行列も熱気を帯び たちのように、 の前身) に味わいながら、 未体験の方は、 池上の街が の目蒲線と並行 往時の参詣者 思い切って 一年のク

・山之内秀一郎著『なぜ起こる鉄道事・山之内秀一郎著『なぜ起こる鉄道事が、「東京新聞出版局 2000) (ぼると出版 2000) かがだろう。 ・関田克孝監修『街と駅80年の情景イト(http://honmonji.jp/)

・日蓮宗大本山池上本門寺ウェブサ【参考文献】 かがだろう。 ■

霊碑といわれている。現実はこれがその事故の慰 在も一段関係者による供 線の上下線の間に木製の 東海道本 への参詣路線としてかね ▲池上駅臨時改札□へと人波が押し寄せる

社に合併されたという歴 新鋭の電車が走る現在 的に名が知れ渡り、 史を持つ。 旧型電車も活躍 になるまで戦 には、西島三重子の歌 していることなどから一 線 の大ヒットで全国 四 8 昭和五十年代 治躍した。最戦前生まれの 年には同 平成 池

TEL&FAX) 03-3298-8988

のさなかの衝撃的な出来 初めて乗客が亡くなった 事だが、これが我が国で -名が亡くなった。 お会式 闘時列車が大森駅構内で 故といわれてい -ムの蒲田 2面のご案内 ひとのいとなみ

脱線事故を起こし、

バックナンバーはウェブで! 20号 2009年7月 わたしたちの内川 [内川の変遷と周囲の人々の暮らし]

[内川の変遷と周囲の人 19号〜2009年4月 産業発展を支えた橋 [松原橋の歴史] 18号〜2009年1月 大森シネマパラダイス [大森の映画館の歴史] 17号●2008年10月 発車オーライ!バスと大森 「大森の路線バスの歴史」

www.oomori-cafe.com



○町名もCHANGEか!



